

真保綱一郎監督 退任のお知らせ

このたび、真保綱一郎監督が契約満了に伴い、退任することとなりましたのでお知らせ致します。

初代監督として、天皇杯ベスト4など、クラブのファーストシーズンにご尽力いただきました。真保監督へのこれまでのご支援・ご声援に対し、心より御礼申し上げます。

■ 真保綱一郎（しんぼ・こういちろう）監督 プロフィール



【生年月日】1972年4月11日（51歳）

【出身】神奈川県横浜市

【出身校】駒澤大学

【経歴】

1999-2000年 Aero odlena voda コーチ（CZE）

2002-2003年 Cuneo コーチ（ITA）

2003-2004年 Piacenza コーチ（ITA）

2004-2005年 NECレッドロケッツコーチ

2005-2007年 久光製薬スプリングスコーチ

2007-2015年 パナソニックパンサーズコーチ

2015-2016年 Berlin Recycling Volleys（GER）

2016-2019年 堺ブレイザーズ監督

2019-2022年 FC東京バレーボールチーム監督

2022-2023年 東京グレートベアーズ監督

※2014-2016年 全日本男子バレーボールチームコーチを兼任

※2022年 全日本男子バレーボールチームB代表監督を兼任

■ 真保 綱一郎 監督コメント

日頃より、東京グレートベアーズへのご声援をありがとうございます。今シーズンをもちまして、東京グレートベアーズを退団することとなりました。在任中、お世話になった皆様にはこの場をお借りして、感謝申し上げます。

FC東京からチームを引き継ぎ、素晴らしい選手・スタッフに活躍の場を与え、少なからず不安の中でスタートした新しいチームに率先して家族的な雰囲気を作って頂いたネイチャーラボの皆様には感謝の言葉が見つかりません。

東京グレートベアーズは、最初のシーズンでバレーボール界に大きなインパクトを与えました。東京体育館、有明コロシアム、代々木第二体育館など、最高の舞台上で多くのバレーボールファンの前でプレー出来ることは、選手冥利に尽きます。選手やスタッフは、エネルギーを注入され、同時に責任も生まれる素晴らしい舞台は、最高の強化策になると強く感じています。このパワーで、クラブはさらに発展を続けていくことでしょう。

最後になりますが、日頃の努力がなかなか勝利に結び付かない歯がゆい時期も、FC東京時代のチーム存続危機で不安を抱きながら過ごしていた時期も、我々の最大の強みであるチームワークを失わずに、常に前を向いて共に戦い続けてくれた選手、スタッフには深く感謝しています。

バレーボールファンの皆様、今後も東京グレートベアーズのサポートをよろしくお願い致します。

■ クラブ運営会社

社名 株式会社グレートベアーズ

所在地 東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー11階

代表者 代表取締役 久保田健司

設立 2022年5月

業種名 プロバレーボールチームの運営、興行、普及活動